# フェニックス
# アンテグレードフェモラルネイル

CoreLock テクノロジー

BIOMET
TRAUMA

# 目　次

はじめに…… 1
適　応…… 2
デザインの特徴…… 3
手術手技…… 6
Ordering Information …… 31

# はじめに

フェニックスアンテグレードフェモラルネイルシステムは、大腿骨近位部の固定を強化するために２つの近位部リコンスクリューを機械的に固定することが可能となるCoreLockテクノロジーが特徴です。本製品は強度と柔軟性を兼備えたチタン合金であり、挿入を容易にするために、曲率半径が1800Rとなっています。さまざまな症例に適用するように、直径が9.0mm、10.5mm、12.0mmおよび13.5mmのものがあり、長さは280～460mm（9.0mm径）と280～480mm（10.5mm径、12.0mm径および13.5mm径）、20mm刻みで準備されています。さらに、このシステムは強くて軽いX線透過性のターゲットアームが特徴で、これによって複数の平面上でイメージインテンシファイア（以下イメージ）画像確認が可能となります。革新的なインプラントデザインを有するフェニックアンテグレードフェモラルネイルシステム手術器械は、専用器械とコモン器械に分けられたトレイに使いやすく収容されております。

## 適　応

外傷または病的骨折のアライメント補正・安定化または固定、および変形を矯正するために骨切り術が施された大腿骨の固定に使用される大腿骨髄内釘です。

# デザインの特徴

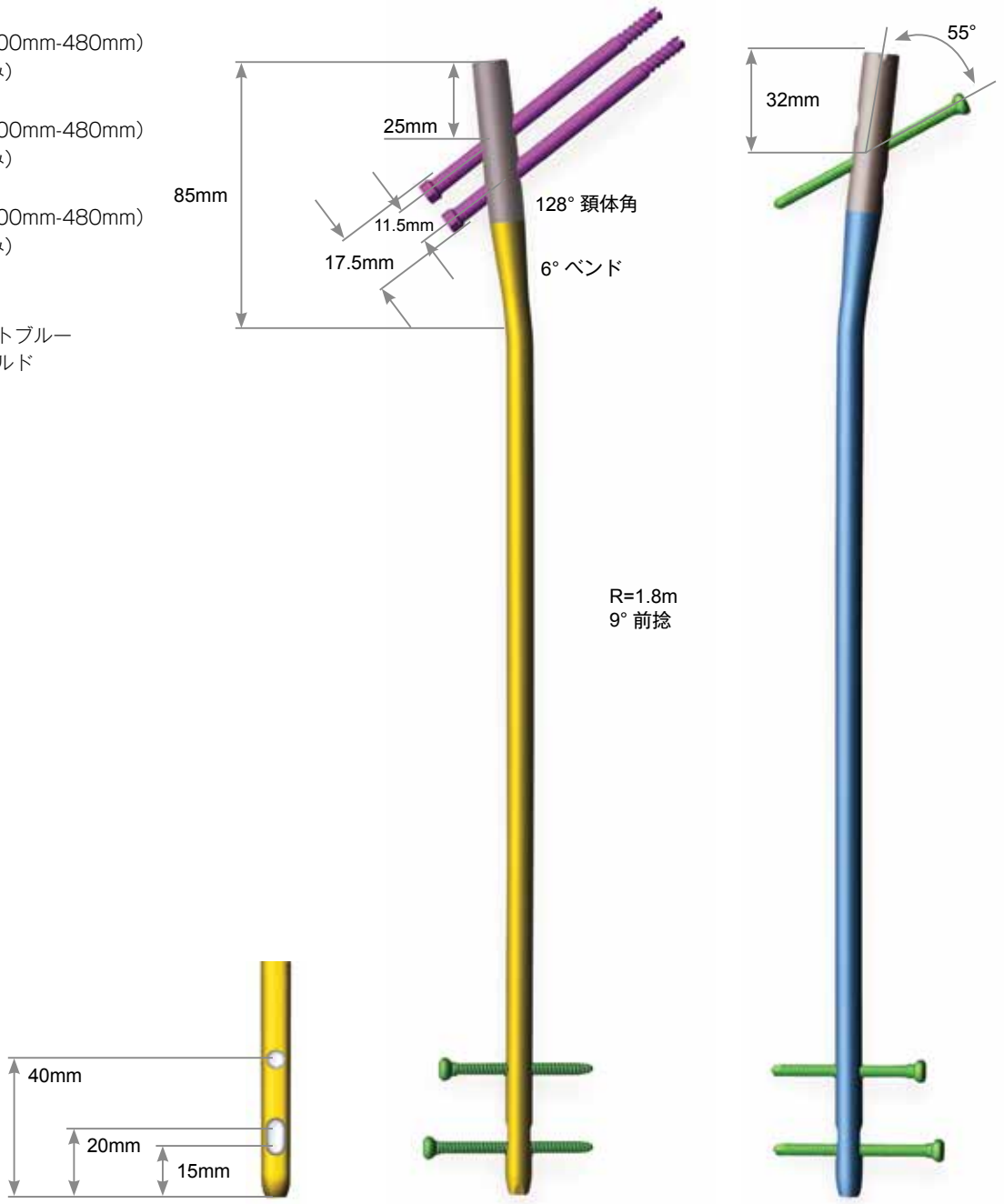
9.0mm（280mm-460mm）
（20mm 刻み）

10.5mm（300mm-480mm）
（20mm 刻み）

12.0mm（300mm-480mm）
（20mm 刻み）

13.5mm（300mm-480mm）
（20mm 刻み）

• カラー
- 左：ライトブルー
- 右：ゴールド

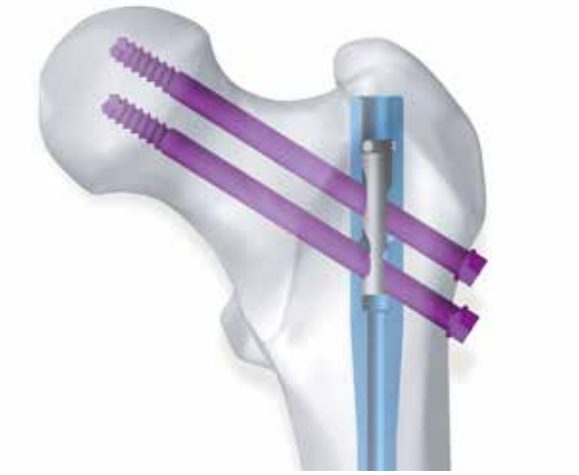



**注：**図は実寸ではないので、参考としてのみ使用して下さい。

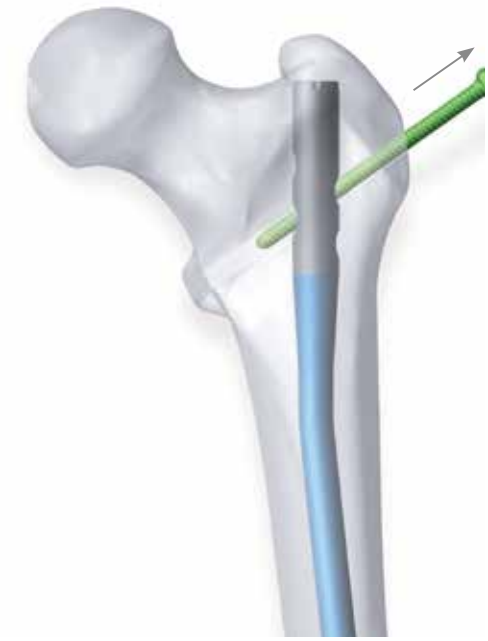
## デザインの特徴（続き）

フェニックスフェモラルネイルには CoreLock スクリュー（以下 CoreLock）がプリセットされており、リコンスクリューのスライディングを制限することができます。インターロッキングモードとして使用する場合にも CoreLock にてフェニックススクリューをロックすることが可能です。

**リコンモード**



**インターロッキングモード**



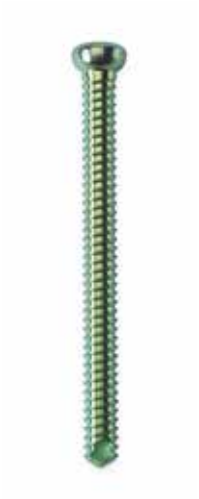
フェニックススクリューは CoreLock を緩めることなく抜去を可能とする機構です。

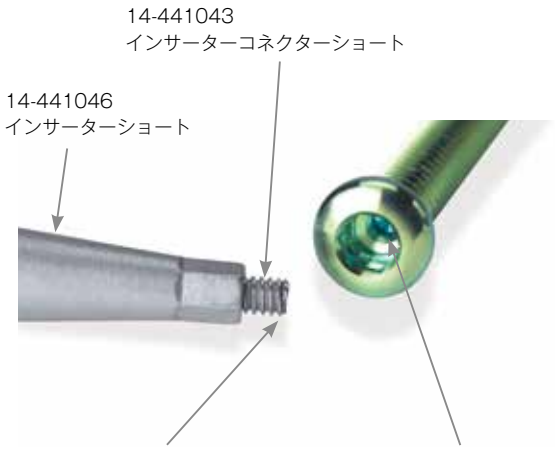
## 6.0mm リコンスクリュー

- チタン合金製
- セルフタップ、セルフドリル機構
- カラー
  - パープル
- スレッド長（全サイズ）
  - 16.3mm

## 5mm のフェニックススクリュー

- チタン合金製
- スムーズな挿入を実現
  - ダブルリードスレッド設計
  - セルフタッピング機構
  - 専用ドライバーで把持しながらの挿入が可能です。
- 皮質骨への固定性向上
  - スクリューヘッド直下から先端まで幅広くネジ切りが施されています。
- カラー
  - グリーン
- 長さ
  - 20 ～ 60mm（2mm 刻み）
  - 65 ～ 110mm（5mm 刻み）






3.5mm のインサーターコネクター（ロングとショート：カタログ番号 14-441043、14-441046）がスクリューヘッドと連結します。

フェニックススクリュー内のめねじがスクリュードライバーと連結されることでスクリュー挿入作業がより簡便となります。

## エンドキャップ

0mm から 20mm までの６種類より選択が可能です。

＊各種エンドキャップは専用インサーターで保持しながらの挿入が可能です。

**手順 1：患者体位と準備**

患者をＸ線透過性の手術台上で仰臥位にし、患肢をニュートラル・ポジションまたは軽度内転位とします。大腿骨近位部をイメージで確認できるように、健肢の股関節と膝関節を固定し、別のレッグホルダーに設置します。これに代わる方法として、股関節と膝関節を伸ばした状態で健肢を内転させるか、あるいは、両足を揃え、健肢を患肢の下にし、つま先と踵を合わせて設置することができます。

手術体位は術者にとってもっともスムーズな方法を選択して下さい。

遠位方向に牽引して、骨折部を整復します。術者は、必ず執刀前に骨折の整復度合いを評価し、股関節を含めた大腿骨近位全体をイメージで２平面確認できるようにします。大腿骨近位全体の確認が適切に行えないと、固定スクリューの長さや位置決めが適切でなくなることがあり得るので注意が必要です。

**手順 2：アプローチ**

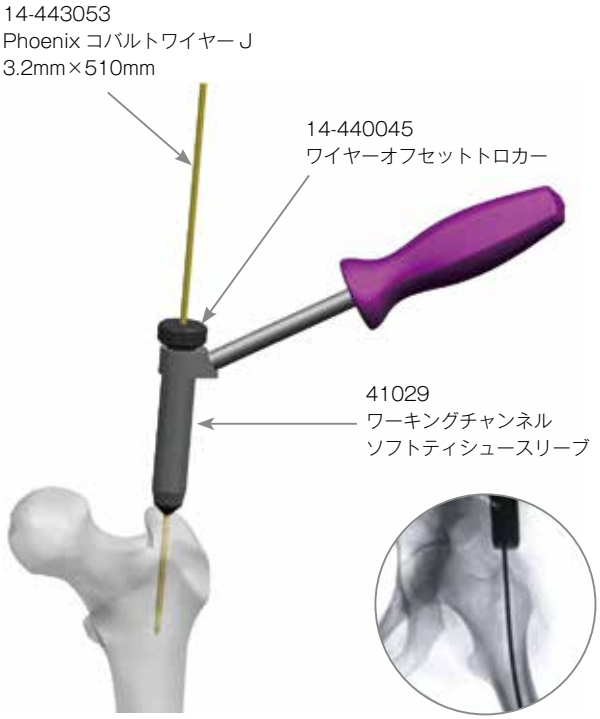
一般的な大腿骨転子部挿入のネイルと同様に大転子の先端の近位およそ３～4cm の外側を、1～2cm 真っ直ぐに切開します。大臀筋を線維に沿って切開します。

**手順３：ネイル挿入口の確認**

ワイヤーオフセットガイドトロカー（カタログ番号 14-440045）をワーキングチャンネルソフトティシュースリーブ（カタログ番号 41029）に挿入します。

エントリーポイントは大転子のやや前方の先端を推奨します。

Phoenix コバルトワイヤー J 3.2mm×510mm（カタログ番号 14-443053）をワイヤーオフセットガイドトロカーに挿入し、大腿骨髄腔に進めて、挿入方向を正面像と側面像よりイメージで確認します。



**手順 4：挿入口の作成**

ガイドワイヤー上のワーキングチャンネルソフトティシュースリーブを通して 12.2mm のワンステップリーマー（カタログ番号 14-443002）で髄腔の挿入口を作成します。

その他の挿入口作成方法として、フェモラルオウル（カタログ番号 470342）を使用することも可能です。

**手順 5：整復とガイドワイヤーの挿入**

骨折の整復は、イメージを使用して徒手的に行います。3.0mm×98cm のビーズチップガイドワイヤー（カタログ番号 27922）を髄腔内に挿入し、骨折部位を通過して、大腿骨遠位部まで進めます。ガイドワイヤーの位置が髄腔内の中心にあること、つまり正面像と側面像で中心にあることを確認します。ユニバーサルキーレスチャック（カタログ番号 14-442078）を使用するとガイドワイヤーの操作が容易になります。

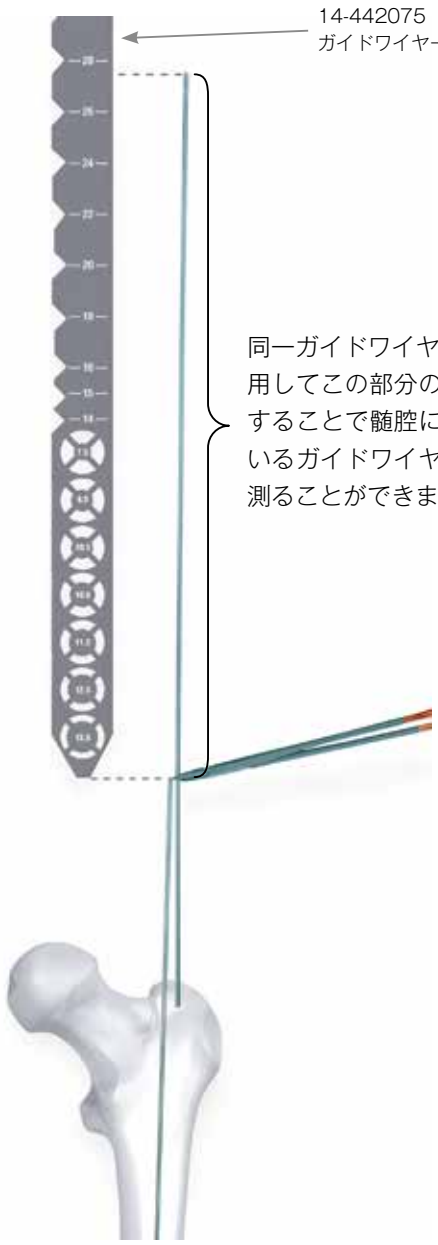
遠位部骨折や整復が困難例においては 8.5mm のフラクチャーリデューサー（カタログ番号 14-442068）を使用することでガイドワイヤーの挿入が容易になります。

偽関節の症例で、髄腔への経路が塞がれていて、骨折部位へのガイドワイヤーやリーマー挿入に支障がある場合、5.0mm 径のストレートピン（カタログ番号 14-442073）またはカーブピン（カタログ番号 14-442074）を使用することができます。

**手順６：ネイル長の計測**

3.0mm のビーズチップガイドワイヤーの上に、98cm ネイルメジャーリングゲージ（カタログ番号 14-440067）を挿入し、ネイル挿入部前方皮質骨からガイドワイヤー先端部分まで計測が可能になります。この計測に基づいて適切なネイルを選択します。98cm ネイルメジャーリングゲージはガイドワイヤー近位先端まで伸ばして計測します。

またネイルの長さを測定するために、２本のガイドワイヤーの重複部で直接読み取る方法もあります。ネイルは挿入部からの突出を防ぐために十分な深さまで挿入する必要があります。そのためにネイルは計測値より 10mm 以上短いものを選択することを推奨します。
同じ長さのガイドワイヤーをもう１本使用する場合には、ガイドワイヤー長計測器（カタログ番号 14-442075）を使用することができます。



**手順 7：髄内リーミング**

8.0mm 径のフレキシブルリーマーを使用し皮質骨に接触するまで最初は 1.0mm ずつ、次第に 0.5mm ずつ拡大しながらリーミングを開始します。最後に使用したリーマーの径より 1.0mm 小さい径のネイル選択を推奨します。

リーミング時にガイドワイヤーが抜けてくることを防止するためにワイヤープッシャー（カタログ番号 41027）を使用することができます。

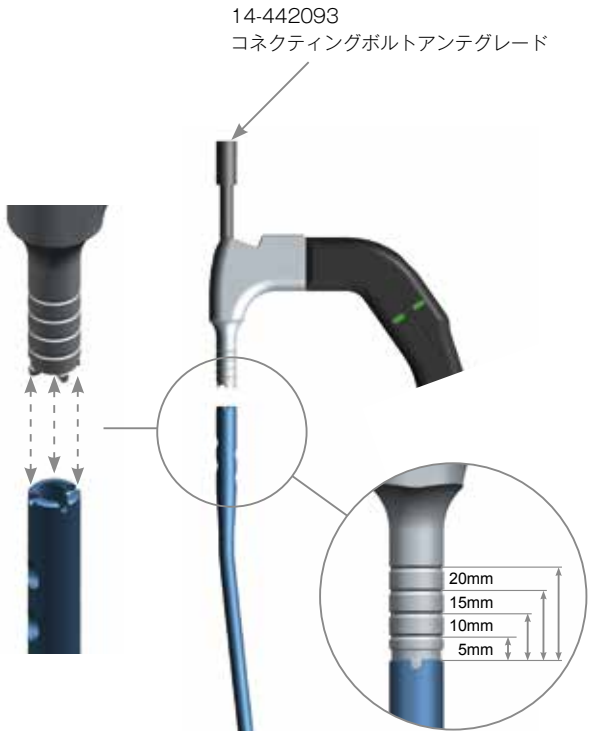
**注：** ワイヤープッシャーは、複数の穴があるのが特徴です。この穴でガイドワイヤーを押さえることができます。

リーマーは、直径が（0.5mm 間隔で）8mm から 14.5mm まであります。

**注：** 3.0mm のビーズチップガイドワイヤーはすべてのフェニックスアンテグレードフェモラルネイルを通過するので交換する必要はありません。

**手順８：ネイルの装着**

アンテグレードフェモラルネイルにフェニックスネイルドライバー（カタログ番号 14-443017）を取り付け、ドライバーの下側にある３つの凸部がネイルの３ヶ所の凹にはまることを確認して下さい。ドライバーの内側の穴の中にコネクティングボルトアンテグレード（カタログ番号 14-442093）を入れてネイルの中に挿入し、T ハンドル（カタログ番号 29407）に取り付けた 7mm のコネクティングボルトドライバー（カタログ番号 14-442091）を使って固定します。




**注：**フェニックスネイルドライバーに付いている溝でネイルの挿入深度が確認可能となります。

**アライメントチェック**

ネイル挿入前に、ネイルとフェニックスネイルドライバーが正確に接続されていることを確認します。

インターロッキングモードの場合：
ネイルドライバースロットにソフトティッシュースリーブ（カタログ番号 41004）、ドリルスリーブ（カタログ番号 41005）および 4.3mm ドリル（カタログ番号 41010）を挿入し干渉しないことを確認して下さい。

リコンモードの場合：
ネイルドライバーにある２つのリコンスロットの両方に、リコンソフトティッシュースリーブ（カタログ番号 14-443008）、リコンドリルスリーブ（カタログ番号 14-443009）、リコンガイドワイヤースリーブ（カタログ番号 14-443010）および Phoenix コバルトガイドワイヤー J 3.2mm×410mm（カタログ番号 14-443054）を挿入し正確な軌道を確認したらガイドワイヤーを取り外します。

インターロッキングモードでのネイル挿入前のアライメントチェック

リコンモードでのネイル挿入前のアライメントチェック

**手順９：ネイルの挿入**

ビーズチップガイドワイヤーに沿わせてアンテグレードフェモラルネイルを徒手的に挿入します。打ち込みが必要な時はネイルドライバーの金属部※を叩いてください。

**注：**ハンマーで直接ネイルドライバーカーボン部（黒い部分）を打ち付けるとネイルドライバーが破損又はずれを生じ、正しいアライメントの確保が出来ない場合があります。

整復位を保持しながら適切にネイルが挿入されていることをイメージで確認して下さい。ネイルが骨折部位を通過後、ビーズチップガイドワイヤーを取り外します。ネイルとネイルドライバー接続部に付いている溝でネイルの挿入深度を確認することができます。アライメントが適切であることを確認するために、正面と側面両方をイメージで確認し最終的なネイルの挿入深度をチェックして下さい。

**手順 10：ネイルとスクリューポジションの確認**

ガイドワイヤー挿入前に側面で骨頭及び小転子の位置確認を行います。骨頭内の適切な位置にスクリュー挿入を行うためにはネイルがネイルドライバー内の透過性マーカーの間に位置していることを推奨します。

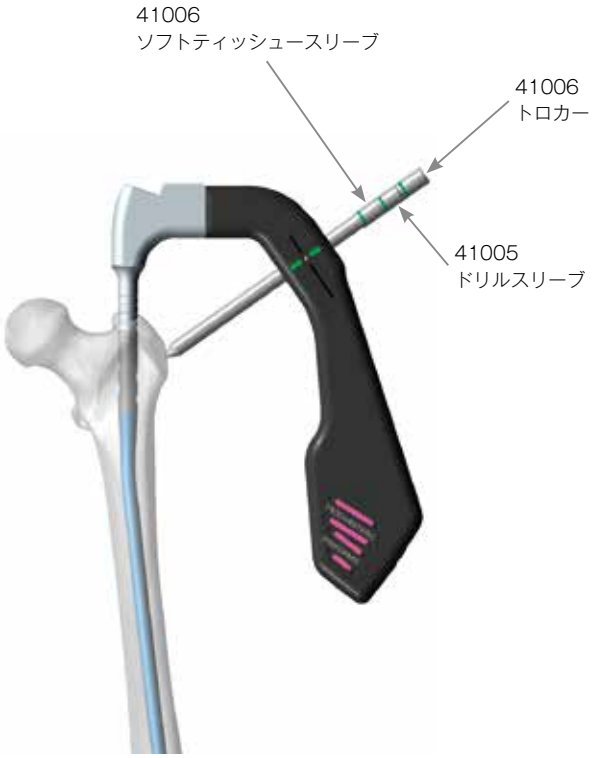
○ ネイルがネイルドライバー内の透過性マーカーの間に位置しています。

× ネイルがネイルドライバー内の透過性マーカーより後方に位置しています。

× ネイルがネイルドライバー内の透過性マーカーより前方に位置しています。

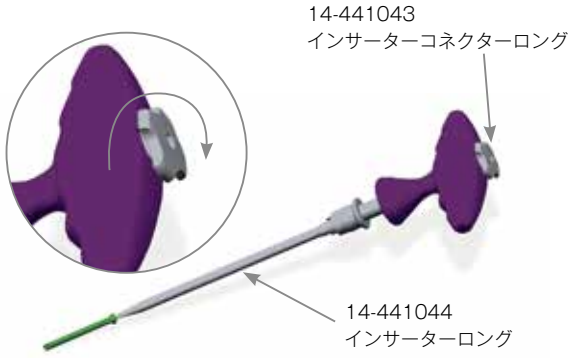
**近位フェニックススクリューの挿入**
**大腿骨インターロッキングモード**

**手順 11A：インターロッキングスクリューの挿入**
トロカー（カタログ番号 41006）、ドリルスリーブ（カタログ番号 41005）およびソフトティッシュースリーブ（カタログ番号 41006）を一緒に組み立て、ネイルドライバースロットに挿入します。皮質骨表面まで押し進め、挿入ポイントを決定します。トロカーを外し、皮質骨の近くまでスリーブを進めます。ドリルスリーブに 4.3mm のドリル（カタログ番号 41010）を通し入れます。ドリルスリーブ後端とドリル上の数値表記でスクリュー長の計測が可能となります。
または、スクリューデプスゲージ エクストラロング（カタログ番号 14-442081）を使用して計測することも可能です。

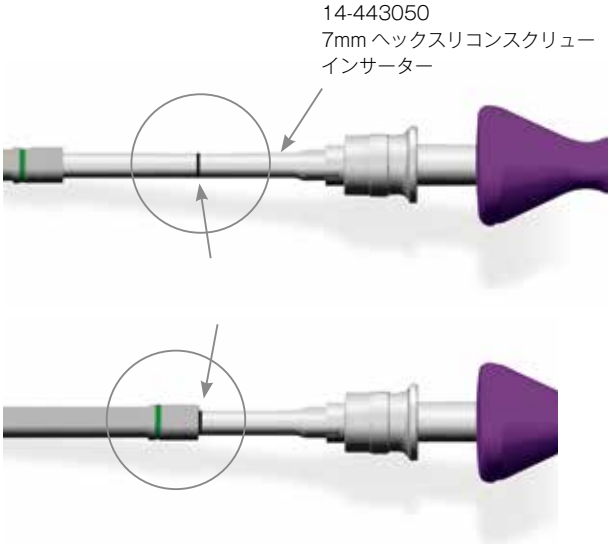


インサータコネクターロング 3.5mm（カタログ番号 14-441043）を T- ハンドルに取り付け、インサーターロング 3.5mm（カタログ番号 14-441044）に接続します。インサーターコネクターロング 3.5mm インサーターロングに 5.0mm フェニックススクリューを取り付けて、時計方向にインサーターコネクターロングの後端を回します。フェニックススクリューをソフトティッシューガイドに通し、骨に挿入します。

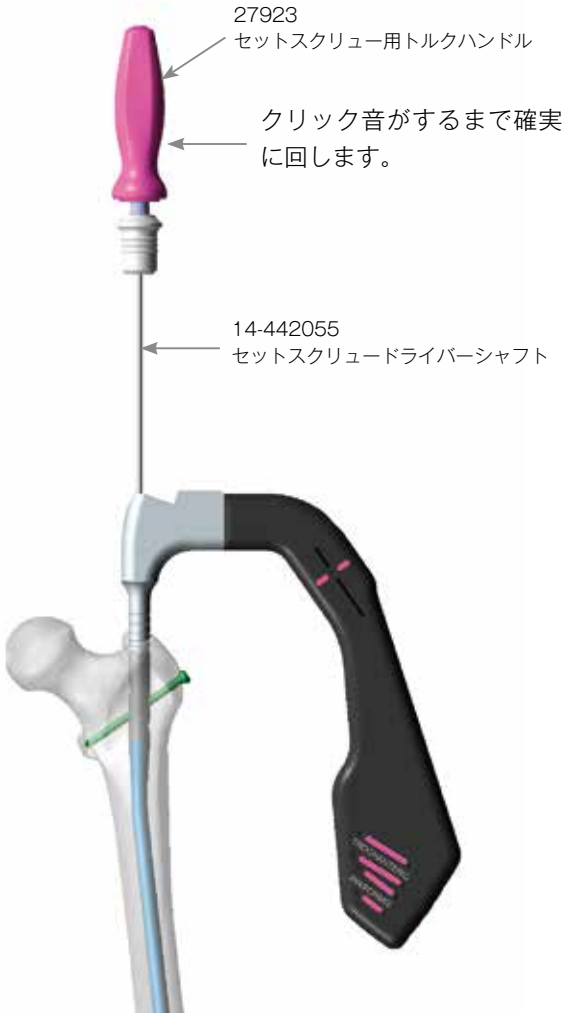
**注：**インサーターコネクターの折損防止の為、増し締めを行う際は 3.5mm ソリッドインサーター（ショート：14-441052、ロング：14-441051）を御使用下さい。



7mm ヘックスリコンスクリューインサーター（カタログ番号 14-443050）上にあるラインマークがスリーブ後端まで進んだ時にスクリューヘッドが外側皮質骨に接触していることを示します（骨に対してソフトティッシュスリーブが接触固定されていることを確認して下さい）。



フェニックススクリューの挿入完了後、セットスクリュードライバーシャフト 4.0mm（カタログ番号 14-442005）にセットスクリュー用トルクハンドル（カタログ番号 27923）を取り付け、ネイルドライバーを通して、ネイルに挿入します。トルクハンドルをクリック音がするまで時計方向に回します。この作業によりプリセットされている CoreLock がフェニックスクリューを固定します。ネイルドライバーを外し、7mm のコネクティングボルトドライバーを使ってネイルとネイルドライバーを外します。

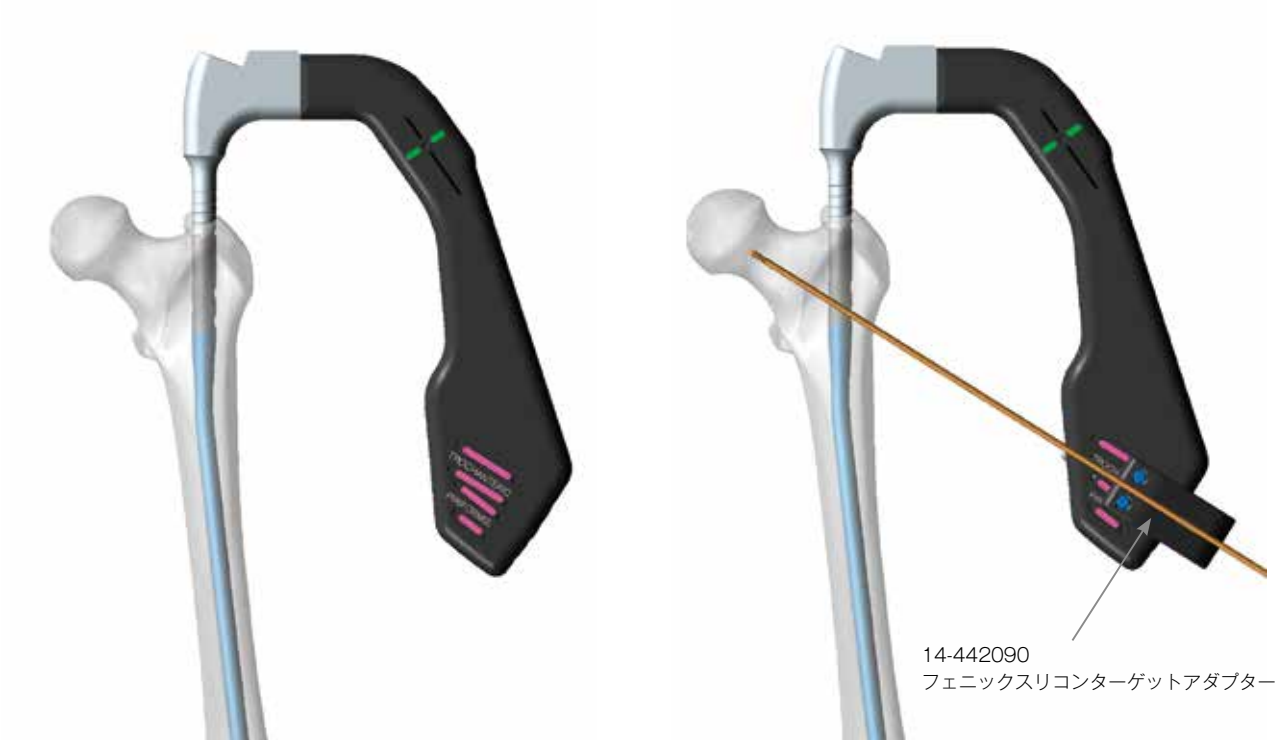


**近位部スクリューの挿入**
**大腿骨リコンストラクティブモード**

**手順 11B：フェニックスリコンスクリュー（以下リコンスクリュー）の挿入**

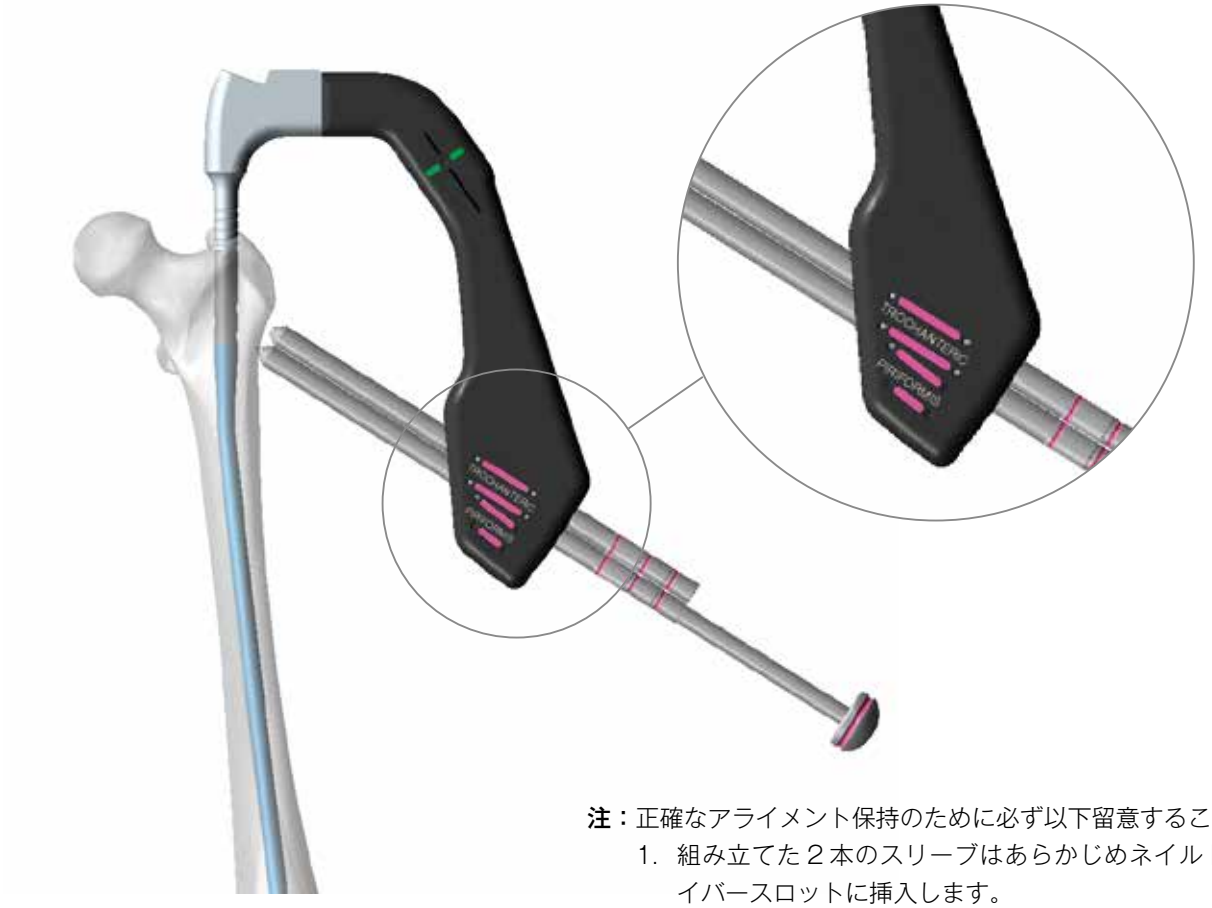
骨頭方向へのガイドワイヤー位置を確認するためにネイルドライバー上のスロットにフェニックスリコンターゲットアダプター（カタログ番号 14-442090）を取り付けます。

大腿骨頚部と大腿骨頭の位置を確認するために、2 本のガイドワイヤーを重ね合わせてリコンターゲットアダプターに通します。正面画像で 2 本のガイドワイヤーが確認できる場合には、イメージの位置の修正を行い、正面画像で 2 本のガイドワイヤーが重なり 1 本として見えるようになるまでイメージを回転させて下さい。



リコントロカー3.2mm(カタログ番号14-443011)、リコンガイドワイヤースリーブ 3.2mm（カタログ番号 14-443010)、リコンドリルスリーブ 6mm（カタログ番号 14-443009）およびリコンソフトティッシュースリーブ（カタログ番号 14-443008）を一緒に組み立て、ネイルドライバー上に記載の TROCHANTERIC 近位側スロットに挿入します。組み立てたスリーブを皮質骨まで進めて下さい。

トロカーを外し、皮質骨にスリーブを確実に接触させて下さい。遠位側スロットでもこの作業を繰り返し行います。




**注：**正確なアライメント保持のために必ず以下留意すること。

1. 組み立てた２本のスリーブはあらかじめネイルドライバースロットに挿入します。
2. ガイドワイヤーの挿入を行います。

近位側スリーブに金色のコバルトガイドワイヤー J3.2mm×410mm（カタログ番号 14-443054）を通して大腿骨頭の中に挿入します。正面及び側面のイメージでガイドワイヤー挿入位置を確認して下さい。続いて遠位側スリーブに銀色のコバルトガイドワイヤー J3.2mm×510mm（カタログ番号 14-442087）を通して大腿骨頭へ挿入します。

正面と側面のイメージ画像でガイドワイヤー位置を確認することは重要です。２本のガイドワイヤーは両方とも大腿骨頭の軟骨下骨の 5mm 以内まで挿入することを推奨します。
ガイドワイヤー位置が適切ではない場合、再度ネイル挿入位置・深度を検討します。その場合にはガイドワイヤーを２本とも取り外して下さい。

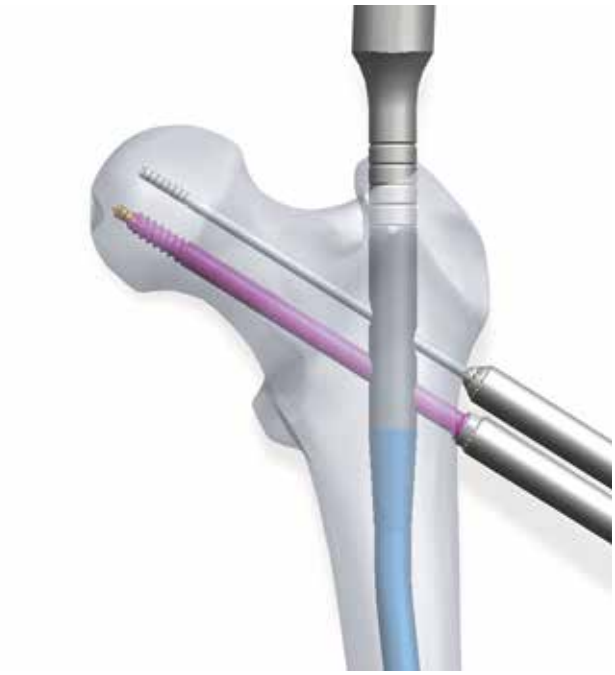
**注：**ソフトティッシュースリーブの平面同士を確実に接触させること。これによりガイドワイヤーの正しい挿入が可能となります。

ガイドワイヤー挿入後、フェニックスリコンスクリュー長計測器（カタログ番号 14-442062）を使って挿入する 6mm 径のフェニックスリコンスクリュー長を決定します。フェニックスリコンスクリュー長計測器は、個々のガイドワイヤーを別々に測定します。リコンスクリュー長計測器上に示されている黄色のマークは、3.2mm×410mm の金色のコバルトガイドワイヤー J を測定するのに使用し、グレーのマークは、3.2mm×510mm の銀色のコバルトガイドワイヤー J を測定するのに使用します。リコンスクリューの長さを決定したら、フェニックスリコンスクリュー長計測器とリコンワイヤースリーブ 3.2mm を取り外します。

**注：**リコンスクリューの長さを正確に読み取るために、スリーブ先端は必ず大腿骨皮質に対して接触固定させて下さい。

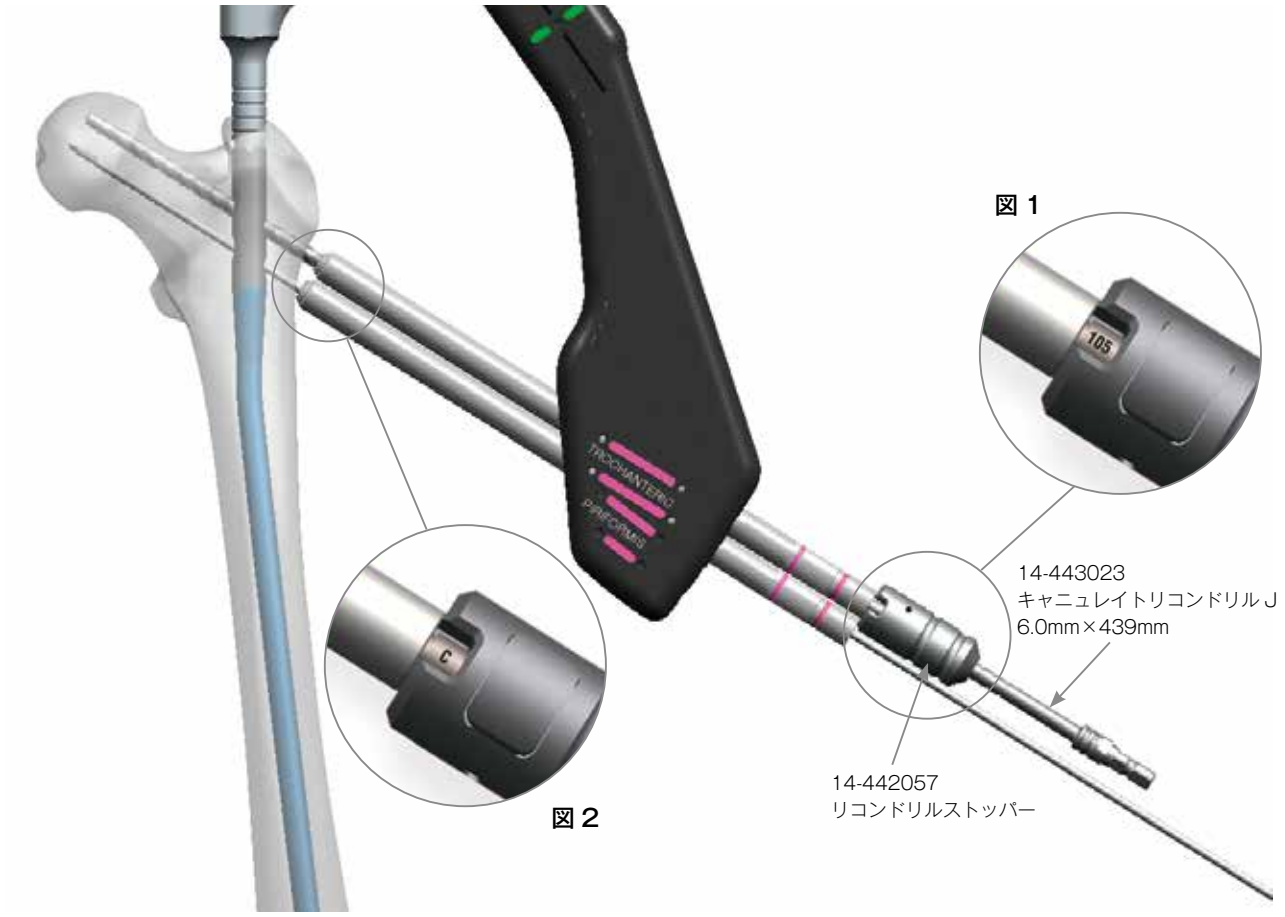
T- ハンドルにリコンスクリューインサーターコネクター（カタログ番号 14-443051）を組み立て、7.0mm ヘックスリコンスクリューインサーター（カタログ番号 14-443050）を接続します。リコンインサーターコネクター先端にリコンスクリューを連結します。ソフトティッシューガイドにリコンスクリューを大腿骨頭の軟骨下骨まで挿入させて下さい。この操作を繰り返して、もう一方の 6.0mm のリコンスクリューを挿入します。

6.0mm のリコンスクリューにはセルフドリリング機能とセルフタッピング機能が付いていて、7.0mm のヘックスリコンインサーターを使用することでそのまま大腿骨頭へのスクリュー挿入も可能となります。

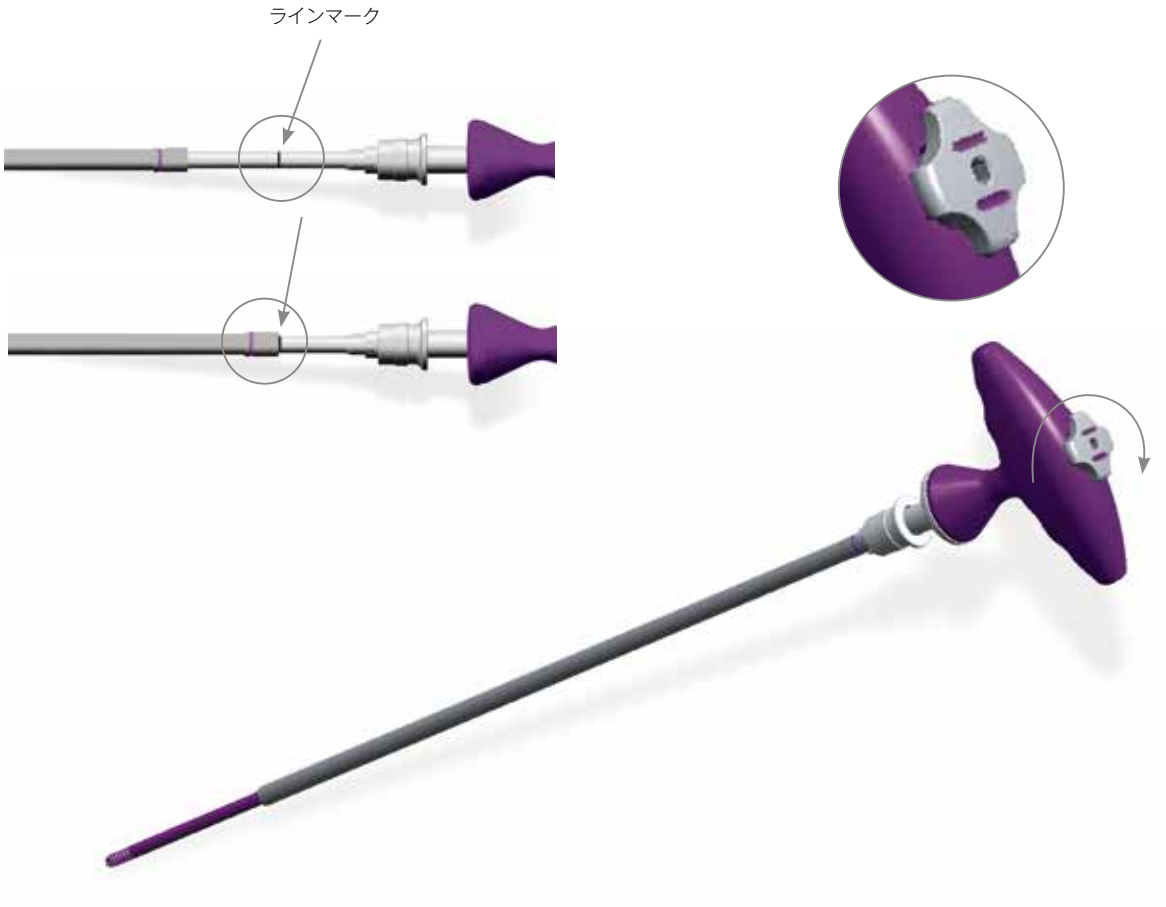


若年者等骨質が良好なケースでは別途ドリル（販売用消耗品　カタログ番号 14-443023）で下穴を作成することも可能となります。ガイドワイヤーに沿って挿入可能なキャニュレイトリコンドリル J 6.0mm×439 mm（カタログ番号 14-443023）または 6.0mm のソリッドリコンドリル J（カタログ番号 14-443083：使用する前に必ずガイドワイヤーを取り外して下さい）を使用して、外側皮質骨部もしくは大腿骨頭の軟骨下骨まで下穴を作成することが可能となります。外側皮質を掘削する場合にはリコンドリルストッパー（カタログ番号 14-442057）を「C] に設定して下さい（図 2）。スクリュー長分を掘削する場合にはスクリュー長が見える様にセットして下さい（図 1）。大腿骨頭の穿孔に対して注意するために、イメージを用いて確認を行って下さい。

**注：**リコンドリルストッパーを使用するときは、外側皮質骨を掘削できるように、必ず 3.2mm のリコンガイドワイヤースリーブを取り外して下さい。



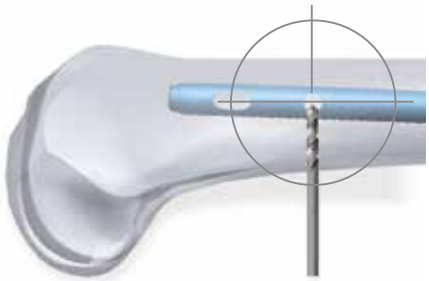
7.0mm のヘックスリコンスクリューインサーター上にあるラインマークがスリーブ後端まで進んだ時にスクリューヘッドが外側皮質骨に接触していることを示します。（骨に対してソフトティッシュースリーブが接触固定されていることを確認して下さい）。



プリセットされている CoreLock でリコンスクリューを固定することが可能です。
リコンスクリューの挿入が完了したら、セットスクリュードライバーシャフト（カタログ番号 14-442005）にセットスクリュー用トルクハンドル（カタログ番号 27923）を取り付け、ネイルドライバーの穴を通して、ネイルに挿入します。クリック音がするまでハンドルを時計方向に回すことでプリセットされている CoreLock がリコンスクリュー固定します。続いてネイルからネイルドライバーを外します。

**遠位固定**

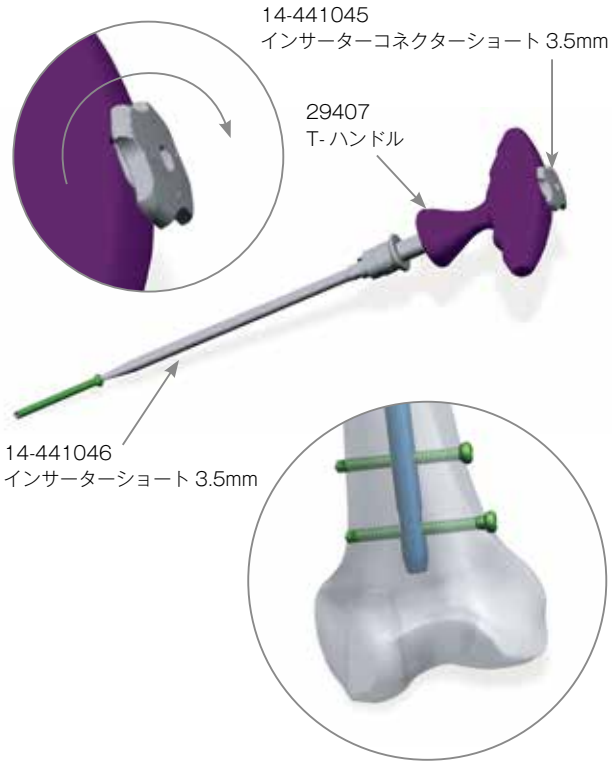
フリーハンド法または ラジオルーセントターゲティングデバイス（カタログ番号 471830）と 4.3mm ツイストドリルを（カタログ番号 471843）使って、遠位スクリュー固定を行うことができます。ネイルの最遠位のスクリューホールがイメージ画像で完全な円に見えるようにイメージを合わせて下さい。イメージ画像で確認したポイントで、皮膚の上にメスの刃を置き、ネイルのスクリューホール上を約 1cm 切開します。ドリルビットの先端はスクリューホールの上で黒い円に見えます。両方の皮質骨にドリルで穴を開け、正面と側面の 2 つの平面上でイメージ確認してドリルを引き抜いて下さい。同様に追加のスクリューホールも開けて下さい。



4.3mm×152mm のショートドリル（カタログ番号 27984）の先端は、スクリューホールの中心で黒い円に見えます。イメージを用いて、正面と側面の 2 平面でドリルの位置を確認します。スクリュー長を決定するために、ドリルを 4.3mm 用メジャーリングスリーブ（カタログ番号 14-442076）と重ね合わせ、ドリルの後端でスクリューの測定値を読み取ることができます。

遠位スクリューを挿入する際、T- ハンドル（カタログ番号 29407）、3.5mm のインサーターコネクターショート（カタログ番号 14-441045）と、3.5mm のインサーターショート（カタログ番号 14-441046）を組み立てます。
ドライバーにスクリューが把持されていることを確認してから、スクリューを挿入します。必要に応じて追加のスクリューを挿入して下さい。

**注：**インサーターコネクターの折損防止の為、増し締めを行う際は 3.5mm ソリッドインサーター（ショート：14-441052、ロング：14-441051）を御使用下さい。



**エンドキャップの挿入**

必要に応じて、ネイル近位部への骨侵入を防ぐために、0 ～ 20mm まで 6 種類のエンドキャップより 1 つを、フェニックスアンテグレードフェモラルネイルの近位端に挿入することができます。スクリュー挿入と同様な方法で、エンドキャップを挿入して下さい。

**ネイルの抜去**

エンドキャップが埋め込まれている場合には取り除き、フェニックススクリューは 1 本を除いてすべて抜去することでネイルにネイルエクストラクターを接続するときにネイルが回転するのを防ぐことができます。またはすべてのスクリューを取り外した場合、取り外したスクリューホールのいずれかに 4.3mm のドリル等を挿入しておくことでネイルの回旋をふせぐことも可能です。通常の方法でスクリューが抜けない場合には 3.5mm のヘックススクリューエクストラクター（カタログ番号 14-442084）を使用して下さい。

ヘックスリコンスクリューインサーター 7.0mm（カタログ番号 14-443050）、T- ハンドル、リコンスクリューコネクター（カタログ番号 14-443051）をつかって、6.0 mmのリコンスクリューを抜去します。

ネイルを抜去する場合、ネイル近位部にネイルエクストラクタータップ（カタログ番号 14-441048　滅菌済み単回使用品）の接続を容易にするために、ネイルの近位端に 3.2mm のガイドワイヤーを挿入します。ネイルエクストラクタータップにヘックスドライバー 3/4 インチ（14-442066）をネイルに接続します。スラップハンマーシャフト（カタログ番号 29448）をネイルエクストラクタータップに接続します。残っているスクリューまたはドリルビットを取り出して下さい。スロットハンマーを使ってネイルを抜去します。

**注：**CoreLock 内面に溝が付いているので、近位部に使用された 5.0mm フェニックススクリュー、もしくは 6.0mm リコンスクリューは CoreLock を外さずに取りだすことが可能です。

# Ordering Information

（※ はオプションサイズです。詳しくは弊社営業担当者にお尋ね下さい。）

### Phoenix Antegrade Nail

| カタログ番号 | | サイズ |
|---|---|---|
| 左 | 右 | |
| ※14-443128 | ※14-443228 | 9.0mm×280mm |
| 14-443130 | 14-443230 | 9.0mm×300mm |
| 14-443132 | 14-443232 | 9.0mm×320mm |
| 14-443134 | 14-443234 | 9.0mm×340mm |
| 14-443136 | 14-443236 | 9.0mm×360mm |
| 14-443138 | 14-443238 | 9.0mm×380mm |
| ※14-443140 | ※14-443240 | 9.0mm×400mm |
| ※14-443142 | ※14-443242 | 9.0mm×420mm |
| 14-443330 | 14-443430 | 10.5mm×300mm |
| 14-443332 | 14-443432 | 10.5mm×320mm |
| 14-443334 | 14-443434 | 10.5mm×340mm |
| 14-443336 | 14-443436 | 10.5mm×360mm |
| 14-443338 | 14-443438 | 10.5mm×380mm |
| ※14-443340 | ※14-443440 | 10.5mm×400mm |
| ※14-443342 | ※14-443442 | 10.5mm×420mm |
| 14-443530 | 14-443630 | 12.0mm×300mm |
| 14-443532 | 14-443632 | 12.0mm×320mm |
| 14-443534 | 14-443634 | 12.0mm×340mm |
| 14-443536 | 14-443636 | 12.0mm×360mm |
| 14-443538 | 14-443638 | 12.0mm×380mm |
| ※14-443540 | ※14-443640 | 12.0mm×400mm |
| ※14-443542 | ※14-443642 | 12.0mm×420mm |
| 14-443730 | 14-443830 | 13.5mm×300mm |
| 14-443732 | 14-443832 | 13.5mm×320mm |
| 14-443734 | 14-443834 | 13.5mm×340mm |
| 14-443736 | 14-443836 | 13.5mm×360mm |
| 14-443738 | 14-443838 | 13.5mm×380mm |
| ※14-443740 | ※14-443840 | 13.5mm×400mm |
| ※14-443742 | ※14-443842 | 13.5mm×420mm |

色調：ブルー（左）、ゴールド（右）　材質：チタン合金（Ti-6Al-4V）
販売名：フェニックス フェモラル ネイル システム
承認番号：22200BZX00526000

### Phoenix Antegrade End Caps

| カタログ番号 | サイズ |
|---|---|
| 14-444180 | 0mm |
| 14-444185 | 12.0mm×1mm |
| 14-444181 | 12.0mm×5mm |
| 14-444182 | 12.0mm×10mm |
| 14-444183 | 12.0mm×15mm |
| ※14-444184 | 12.0mm×20mm |
| 14-444190 | 13.5mm×1mm |
| 14-444191 | 13.5mm×5mm |
| 14-444192 | 13.5mm×10mm |
| 14-444193 | 13.5mm×15mm |
| ※14-444194 | 13.5mm×20mm |

色調：シルバー　材質：チタン合金（Ti-6Al-4V）
販売名：フェニックス フェモラル ネイル システム
承認番号：22200BZX00526000

### 5mm Phoenix Screws

| カタログ番号 | サイズ |
|---|---|
| ※14-405020 | 5mm×20mm |
| ※14-405022 | 5mm×22mm |
| ※14-405024 | 5mm×24mm |
| ※14-405026 | 5mm×26mm |
| ※14-405028 | 5mm×28mm |
| 14-405030 | 5mm×30mm |
| 14-405032 | 5mm×32mm |
| 14-405034 | 5mm×34mm |
| 14-405036 | 5mm×36mm |
| 14-405038 | 5mm×38mm |
| 14-405040 | 5mm×40mm |
| 14-405042 | 5mm×42mm |
| 14-405044 | 5mm×44mm |
| 14-405046 | 5mm×46mm |
| 14-405048 | 5mm×48mm |
| 14-405050 | 5mm×50mm |
| 14-405052 | 5mm×52mm |
| 14-405054 | 5mm×54mm |
| 14-405056 | 5mm×56mm |
| 14-405058 | 5mm×58mm |
| 14-405060 | 5mm×60mm |
| 14-405065 | 5mm×65mm |
| 14-405070 | 5mm×70mm |
| 14-405075 | 5mm×75mm |
| 14-405080 | 5mm×80mm |
| 14-405085 | 5mm×85mm |
| ※14-405090 | 5mm×90mm |
| ※14-405095 | 5mm×95mm |
| ※14-405100 | 5mm×100mm |
| ※14-405105 | 5mm×105mm |
| ※14-405110 | 5mm×110mm |

色調：ライトグリーン　材質：チタン合金（Ti-6Al-4V）
販売名：フェニックス フェモラル ネイル システム
承認番号：22200BZX00526000

### 6mm Phoenix Recon Screws

| カタログ番号 | サイズ |
|---|---|
| ※14-406050 | 6mm×50mm |
| ※14-406055 | 6mm×55mm |
| ※14-406060 | 6mm×60mm |
| ※14-406065 | 6mm×65mm |
| 14-406070 | 6mm×70mm |
| 14-406075 | 6mm×75mm |
| 14-406080 | 6mm×80mm |
| 14-406085 | 6mm×85mm |
| 14-406090 | 6mm×90mm |
| 14-406095 | 6mm×95mm |
| 14-406100 | 6mm×100mm |
| 14-406105 | 6mm×105mm |
| 14-406110 | 6mm×110mm |
| 14-406115 | 6mm×115mm |
| ※14-406120 | 6mm×120mm |
| ※14-406125 | 6mm×125mm |
| ※14-406130 | 6mm×130mm |

Phoenix Antegrade Nail リコンモードに使用します。
色調：ライトマゼンタ　材質：チタン合金（Ti-6Al-4V）
販売名：フェニックス フェモラル ネイル システム
承認番号：22200BZX00526000

## Notes

ZIMMER BIOMET
Your progress. Our promise.™

**ジンマー バイオメット**

本社 〒105-0011 東京都港区芝公園二丁目11番1号 住友不動産芝公園タワー15階
Tel.03-6402-6600（代表） Fax. 03-6402-6620
http://www.zimmerbiomet.com/ja

東京営業所
〒105-0011 東京都港区芝公園二丁目11番1号 住友不動産芝公園タワー6階
Tel.03-5404-5655　Fax.03-5404-5666

大阪営業所　〒532-0003
大阪市淀川区宮原四丁目5番36号 セントラル新大阪ビル7階
Tel.06-6150-7020（代） Fax.06-6150-7021

仙台営業所　〒980-0011
仙台市青葉区上杉2丁目3番7号 K2小田急ビル7階
Tel.022-212-7331（代） Fax.022-212-7332

東京ロジスティクスセンター　〒140-0012
東京都品川区勝島1丁目4番3号 日通大井物流3号倉庫3階

東日本お客様窓口　Tel.03-5404-5655　Fax.03-5404-5666
西日本お客様窓口　Tel.06-6150-7020　Fax.06-6150-7021

営業拠点：札幌、北関東、吉祥寺、横浜、名古屋、岡山、福岡

© 2016 Zimmer Biomet G.K.

D3031-5（E） 5/2016 フェニックスアンテグレードフェモラルネイル手術手技書